

詞書索引

あ

- あかし(明し)(形ク) 一三三
 あかかり(連用) 一三三
 あかつき(暁) 四四・四五・六二
 あき(秋) 一四・四六・二五・二九・二四・二七・
 一七・二七・二九・三〇・三三・三四・
 三四・三五・三九・三六・三七・三七・
 三三
 あきかせ(秋風) 一三・一八
 あきごろ(秋頃) 四三
 あく(ク語法) ↓いはく
 あけほの曙 二五
 あさがほ(権・朝顔) 一九
 あさばらけ(朝朗) 六〇
 あし(足・脚) 五七
 あし(蘆葦) 六三
- あした(朝) 二七・三五・三三・四三・六六
 あそび(遊び) ↓ゆみあそび
 あたり(辺) 六八
 あづかる(預る)(ラ四) ↓くだしあづかる
 あはれぶ(憐ぶ)(ハ四)
 あはれぶ(終止) 五八
 あひだ(間) 一四・七二
 あふ(逢ふ・会ふ)(ハ四)
 あは(未然) 四三
 あひ(連用) 四三・六八
 あふぎ(扇) 六九・六九
 あま(海人・蠶) 五九
 あまた(数多) 五・六・三四・五七・六・六九
 あまり(余) ↓はつかあまり
 あまる(余る)(ラ四)
 あまれ(已然) 五五
 あめ(雨) 二四・二七・二九・三〇・三三・三三・
- 一四・二五・三六・三六
 ↓はるさめ
 あやめぐさ(菖蒲草) 三三
 あらいそ(荒磯) 六二
 あらし(嵐) 三〇
 あられ(霰) 三六
 あり(有り)(ラ変)
 あら(未然) 五五
 あり(連用) 五七・二二・五七・六七・六三
 あり(終止) 五五・三四・六五・六九
 ある(連体) 五七
 ありさま(有様) 六五
 ある(或) 八・三三・三三・六三
 ある(荒る)(ラ下二)
 あれ(連用) 二一・五〇
- い
 いけ(池) 一〇九・三六

いささか(聊か) 六一九

いせ(伊勢) 六一九

いそ(磯) 六一七

↓あらいそ

いそべ(磯辺) 六一六

いた(板) ↓まないた

いたし(甚し)(形ク)

いたく(運用) 一四三・三四〇・六八

いたす(致す)(サ四)

いたし(運用) 六一九

いづ(伊豆) 六一九

いづ(出)(ダ下二)

いで(運用) 一八・五九・五九

いとちいづ・さしいづ・たちいづ

いとふ(厭ふ)(ハ四)

いとふ(終止) 二九・四七・七

いとま(暇) 三〇

いはく(云・曰) 六一九

いはひ(祝) 三〇・三五・三六・三九

いひなる(言馴る)(ラ下二)

いひなれ(運用) 四三

いひわたる(言渡る)(ラ四)

いひわたる(連体) 三三

いふ(言ふ)(ハ四)

いひ(運用) 三三

いふ(連体) 一〇・四・五・四・六・三・六・

七・七・五・三〇・二四八・二五一・二五・二六・

一八・一八四・一九・三三・三九・三六・三三・

二六七・二九〇・二九四・三〇五・三三三・三六五・四〇・

四四・四七・四九・五二・五三・五五・五六・

五七・五八・五九・六〇・六三・六〇・六四・

六五

いはり(庵) 一八一

いりこもる(入籠る)(ラ四)

いりこもれ(已然) 五七

いる(入る)(ラ四)

いる(連体) 六三

↓さしいる

う

う(得)(ア下二)

うる(連体) 六一七

うぐひす(鶯) 一四・三・五九

うごかす(動かす)(サ四)

うごかす(連体) 一五〇

うた(歌) 六・九・一七・二八・三五・三三・二五・

一七・九二・一〇三・一四・一五・一六・一七・

二一・二九・三〇・三七・三三・三六・三二・

三三・三六・三九・三九・三七・三九

四〇・四二・四三・四六・四七・四八・四九・

五〇・五三・五五・五八・五九・六〇・

六四・六五・六六・六七・六三・六九・六八・

六四・四三・五三・六九・六〇・六一

うちいづ(打出づ)(ダ下二)

うちいで(運用) 三九

うちそふ(打添ふ)(ハ下二)

うちそふる(連体) 五六一

うへ(上) 二九・三〇・三六・三五

うみ(海) 一六・三三・三三・三九・三五・三九・

五三・五三・四三・五七・六九・三九

うめ(梅) ↓むめ

うら(浦) ↓たこのうら

うらむ(恨む・怨む)(マ四)

うらむ(終止) 九二

え

えん(縁) 五七

お

おきつしらなみ(沖つ白波) 五六

おく(置く)(カ四)

おき(運用) 五五

おく(連体) 一七

おこす(遣す)(サ下二) ↓まうしおこす

おのづから(自ら) 五九

おふ(生ふ)(ハ上二)

おひ(運用) 五九

おほす(課す)(サ下二)

おほせ(運用) 一七・三三・四七・五九

おほみね(大峯) 六八

おほるがは(大井川) 一七

おもふ(思ふ)(ハ四)

おもひ(運用) 六九

おもふ(終止) 五九

おもふ(連体) 六二

か

か(香) 一七

か(彼) 四三

か(格助) ↓とがみがはら・つるがをか

べつたうそうじ

かかる(懸る)(ラ四)

かかる(連体) 一七

↓ふりかかる

かきつく(書付く)(カ下二)

かきつけ(運用) 六九

かく(書く)(カ四)

かき(運用) 六〇・五五・五九・六九

かけ(已然) 五七

かくれをり(隠居る)(ラ変)

かくれをる(連体) 八三

かげ(影) ↓つきかげ

かげ(蔭) ↓やまかげ

かすがのやま(春日の山) 八

かすみ(霞) 二〇

かすみわたる(霞渡る)(ラ四)

かすみわたり(運用) 六〇

かせ(風) 二五・七九・一〇二・三〇

↓あきかせ・かはかせ・はるかせ・まつ

かせ・ゆふかせ・よかせ

かた(方) 六三・六三

↓すゑつかた

かた(形) 五九

かたり(語り) ↓むかしがたり・ものが

たり

かたる(語る)(ラ四)

かたり(運用) 六二

かちびと(徒人) 五三

かは(川・河) 六・五二・五六・六四・六五

↓おほるがは・さがみがは・まへかは

かはかせ(川風) 二四七

かぶる(被る)(ラ四)

かぶれ(已然) 五九

かへ(更) ↓ころもがへ

かへりごと(返事) 六二

かへりまゐる(帰参る)(ラ四)

かへりまゐる(終止) 四三

かまじ(籠) 六七

かみなづき(神無月) 三六

かめ(壺) 三三

かも(智茂) 五三

かもまつり(智茂祭) 六三

かや(萱) ↓かるかや

かり(雁) 五・五七・三七・三四・三七・三六・三四・

四七・五五

かるかや(刈萱) 一九

かざる(薫る)(ラ四)

かざる(終止) 一七・四〇

かん(寒) 五七

かんきよ(閑居) 二四〇

かんせん(寒蟬) 一五八

き

き(木) 二

き(助動)

き(終止) 六三三

し(連体) 一五・七〇・七六・七六・八三・八三・二二

一七・一七〇・七六・八一・二六・二六・二六・二六

三三・六六・六八・四三・四三・四三・四三・四三

四七・四四・五六・五六・五六・五六・五六・五六

五七・五七・五五・五五・六〇・六〇・六三

六三・六三・六九・六九・六九・六三・六三

六四・六三・六九・六四・六四・六五

しか(已然) 六三・一八・四三・四三・四三・六八

六三・六三・六四・六六・六九・六四

きぎす(雉子) 四三

きく(菊) 三三・三三・四六

きく(聞く)(カ四)

きか(未然) 六三

きき(連用) 五七・六二・二二・四三・五八・三三

六〇・六三・六九・六四

きさらぎ(如月) 五七

きたむき(北向) 五七

きたる(来る)(ラ四)

きたる(終止) 一五・五九

きちう(霧中) 五二・五八・五三

きぬ(衣) 五二

きねん(祈念) 六二

きりぎりす(葦) 二五

<

くぐわつ(九月) 二五・四三

くぐわつじん(九月尽) 二七

くさ(草) 三三・四三

くさばな(草花) 一七

くだしあづかる(下預る)(ラ四)

くだしあづかる(連体) 六二

くちほふし(朽法師) 五五

くどく(功德) 六七

くに(国) 四三・六三・六三

くも(雲) 四三

くる(暮る)(ラ下二)

くれ(連用) 六四

くれ(暮) 二二・五三

くゆふぐれ

ぐわんねん(元年) 六九

け

けいくわ(螢火) 一四

げかう(下向) 五四・六四・六五

けぶり(煙) 六三

けむ(助動)

けむ(連体) 五七

けり(助動)

ける(連体) 五六・六三

けんりやく(建曆) 六二

こ

こ(此) 六三

こうずい(洪水) 六九

こがね(黄金) 四七

こきやう(故郷) 三三・六二・八九・三九・八二

四三・四三・五七・五八・五六・五三

こく(黒) 六三

こぐわつ(五月) 三三・六九

こけ(苔) 三三

ここのそち(九十) 五九

こころ(心) 二・八九・一五・一五・二七・四六

三三・三三・三六・四〇・四一・四三・四三・四三

四四・五九・五九・五九・五九・六七・六八

六二

こじま(小島) 六九
 こじよ(御書) 六一
 ごせんぐう(御選宮) 六九
 ことふ(答ふ)(八下二)
 ことへ(連用) 六八・六九

こと(事) 一〇・四・五・四・六・七・七・七
 ・七・二〇・四六・五一・七六・六四・九・

三三・三六・三三・二七・二九・二四・〇・
 三三・三三・四〇・四三・四七・四九・三六・
 五九・五九・五七・九五・九五・六三・六九

六三

こはり(氷) 三〇

こひ(恋) 三七・三三・三九・六〇・六四・六五・
 三七・三九・三三・三九・三九・三九・四〇・
 四〇・四三・四六・四七・四〇・四二・四三・
 四四・四五・四六・四〇・三三・三七・四六・
 四六・四九・五一・四四・四五・四九・四三・
 四四・四五・四七・四七・四三・四五・四六・
 四七・四八・四三・四七・四九

こほり(氷) 三〇
 こもる(籠る)(三四) ↓らりこもる
 ころ(頃) 一四・三六・三九 ↓あきころ・ひ

六四

ころも(衣) 一七・四〇・五二・五七・四〇・六
 ころもがへ(更衣) 二七
 ころ(声) 五九

六五

ざら(ざら) 罪業) 六五
 ざら(ざら) 相州) 五九
 ざがみがは(相模川) 六三
 ざく(咲く)(方四)
 ざき(連用) 二七・六九
 ざけ(已然) 一三・二六・六四
 ざくら(桜) 四一・四六・四七・六九・五九

ざしいづ(射出)(下二)
 ざしいで(連用) 一八・三三
 ざしいる(射入る)(三四)
 ざしいり(連用) 一四
 ざす(挿す)(三四)
 ざせ(已然) 三三
 ざふ(難) 五九・六〇
 ざぶら(びとも) 侍共) 六三
 ざはやま(佐保山) 二六
 ざま(様) 五九 ↓ありさま
 ざむし(寒し)(形ク)

六六

ざむし(終止) 二五
 ざむき(連体) 二九
 ざんか(山家) 五九・六三・四二・三三・三三
 ざんご(連用) 五九

ざんぐわつ(三月) 六二・二二
 ざんぐわつじん(三月尽) 二六
 ざんげ(懺悔) 六二
 ざんけい(参詣) 六三
 ざんせつ(残雪) 五九
 ざんほん(三本) 五九
 ざんろ(山路) 四九

六七

しう(州) ↓ざらしう
 しうたんす(愁歎す)
 しうたんせ(未然) 六九
 し(鹿) 三三・三三・三三・五八
 しぐれ時雨) 三三・七六・三三
 した(下) 三
 しちぐわつ(七月) 一五・一五・六九
 しのお(忍ぶ)(上二)
 しのび(連用) 六三
 しのぶる(連体) 三七・三三・三三・四三・

じひ(慈悲) 六〇七

じふぐわつ(十月) 二七五

じふごや(十五夜) ↓はちぐわつじふご

や

じふよか(十四日) 二七五

しほ(塩) ↓もしほび

しほぢ(潮路) 六〇四

しま(島) ↓こじま

しも(霜) 三三九・二六六・二六六・二九〇・三三〇

三三

しやうぐわつ(正月) 一・二二

しやとう(社頭) 一四三・三三〇・三三三・六五五・六五五

しゆつくわい(述懐) 六〇〇

しゆんばう(春望) 五五五

しよ(書) ↓ごしよ

しようちやうじゆゑん(勝長寿院) 三〇

三〇・七四

しらつゆ(白露) 一六二・二七

しらなみ(白波) ↓おきつしらなみ

しる(知る)(ラ四)

しる(終止) 三三九

じんぎ(神祇) 六五五・六五五

じんしん(人心) 六二〇

しんや(深夜) 一四四

す

す(為)(サ変)

せ(未然) 五九五・六〇六

し(連用) 五九〇・五九〇

↓しうたんす・とがりす・にしよまうで

す・ものまうです・やまうす

す(助動)

せ(連用) 一五二・二七六・二七六・四七五・五五五

ず(助動)

ず(連用) 五五五

ざり(連用) 一八〇・四三三・六二二・六三六

ず(終止) 六三三

ぬ(連体) 四三三・五五五

すぐ(過々)(ガ上二)

すぐ(終止) 三三三

すすき(薄) 四三六

すずし(冷し)(形シク)

すずし(終止) 一五二

すだれ(簾) 一五〇・四七五

すでに(已に)(副) 一四六

すみ(炭) 五五五

すみれ(重) 四二

すゑ(末) 三三〇・三三二

すゑつかた(末つ方) 三三

せ

せいぼ(歳暮) 三三七・三三〇

せきち(閑路) 五五五

せみ(蟬) ↓かんせん

せんぐう(遷宮) ↓ごせんぐう

そ

そ(其) 六〇六

そう(僧) 八三・三三〇

そうづ(僧都) ↓つるがをべつたうそう

う

そで(袖) 三三三

そふ(添ふ)(ハ下二) ↓うちそふ

そほふる(そほ降る)(ラ四)

そほふれ(已然) 三〇

そら(空) 五五・六〇〇

た

だいじやうゑ(大會会) 三三三

だいじやうてんわう(太上天皇) 六六

だいじよう(大乘) 六四

たうい(褌衣) 二四三・四四

たき(滝) 六五二 ↓なちのたき
 たこのうち多祜の浦) 一〇八
 たちいづ(立出づ)(タ下二)
 たちいで(連用) 五七
 たちめぐる(立回る)(ラ四)
 たちめぐる(連体) 六一
 たちゐ(立居) 五九
 たつ(立つ)(タ四)
 たつ(連体) 五七
 たづぬ(尋ぬ)(ナ下二)
 たづね(連用) 六〇・六〇・六九
 たづぬ(終止) 七〇
 たてまつる(奉る)(ラ四)
 たてまつり(連用) 六二
 たなばた(七夕) 一六・四二
 たのむ(頼む)(マ下二)
 たのめ(連用) 四七
 たび(旅) 五三
 たびびと(旅人) 五・一〇・五七・五九
 たふ(堪ふ)(ハ下二)
 たへ(未然) 五九
 たま(玉・珠) 一四・一六
 たまふ(賜ふ)(ハ四)
 たまふ(終止) 五七

たみ(民) 五七
 たより(便) 四三・六三
 たり(助動・完了)
 たり(連用) 八三・二四・三四・五九・六三・六九
 たり(終止) 七・三六・五〇(一四七)
 たる(連体) 二七・六・六〇・六九・一〇・一八
 一八・四七・五九・四二・五〇・五〇・五九
 五九・五九・五九・五九・五九
 ち
 ち(路) ↓しほぢ・せきぢ
 ちうだうくわん(中道觀) 六四
 ちかし(近し)(形ク)
 ちかう(連用) 六〇
 ちかし(終止) 一四
 ちぎり(契) 五九
 ちちはは(父母) 六〇
 ちどり(子鳥) 二四・五七・五八・五九
 ちやうにん(定忍) 六八
 ちる(散る)(ラ四)
 ちり(連用) 六・一八
 ちる(連体) 五・六・一〇
 ちれ(已然) 五

つ
 つ(格助) ↓おきつしらなみ・すゑつ
 た
 ついたち(一日) 一・一五・二五
 ついで(次) 一五・六・三六・三四・五〇・四〇
 五九・五九・五九
 つかうまつる(仕る)(ラ四)
 つかうまつり(未然) 一七・二四・四七・五五
 つかうまつり(連用) 六・九四・五九
 つかはす(遣す)(サ四)
 つかはし(連用) 六七・三六・四三・六三・六九
 つかはす(終止) 一〇三・四三
 つかはす(連体) 三三・五九・六三
 つかふ(使ふ)(ハ四) ↓めしつかふ
 つき(月) 三三・五〇・一七・一八・三二
 三三・二七・四〇・四一・四二・四三・四四・四五
 三〇・三〇・三〇・三〇・三〇・三〇・三〇・三〇
 四三・四九・五三・五三・五三・五三・五三
 五九・五九・五七・五七・五七・五七
 つきかげ(月影) 二九〇
 つきよ(月夜) 三三
 つく(付く)(カ下二)
 つく(連用) 四三・六三

六三・六元 ↓やまなか

ながつき(長月) 二五八

ながむ(眺む)(マ下二)

ながめ(連用) 七五

なく(泣く)(カ四)

なく(終止) 五九五・五九七

なく(連体) 六〇八

なく(鳴く)(カ四)

なく(終止) 一五八

なく(連体) 七五・二二・三六・二六四

なち(那智) 七四

なちのたき(那智の滝) 六五二

なつ(夏) 一八・二五・三三・四〇・五〇

なで(こ)(撫子) 四四・五一

など(副助) 四三・五五・六九・六三・四八

なみ(波) 六三・六四 ↓おきつしらなみ

なむ(係助) 八三・五五・六八・六三九

なり(助動・指定)

なら(未然) 六三

に(連用) 七五・八八

なれ(已然) 一七

↑はるかなり・わづかなり

なる(成る)(ラ四)

なり(連用) 五九五・六三

なれ(已然) 七五

なる(馴る)(ラ下二) ↓いひなる

に

に(格助) 四・八・八・三・三・五・五・七・五

五・五七・五七・五八・六〇・六七・六九・六九

七・七・八・八・八・一〇・一〇・一〇・一〇

一〇・一〇・一〇・一〇・一一・一一・一一・一一

一四・一四・一七・一七・一七・一八・一八

一八・一八・二〇・二〇・二六・二六・二六

二七・二七・二七・二七・二九・二九・三二

三二・三三・三五・三五・三五・三五・三九

三九・三九・四一・四一・四一・四一・四一

四一・四三・四四・四六・四七・四三・四三

四三・四五・四五・四七・四九・四二・四七

四六・四七・四七・四八・四八・五三・五三

五三・五三・五五・五五・五五・五五・五五

五五・五六・五六・五七・五七・五七・五七

五六・五八・五九・五九・五九・五九・五九

五九・五九・五九・五九・六〇・六〇・六一

六三・六三・六三・六三・六三・六三・六三

六三・六三・六三・六三・六三・六三・六三

六四・六四・六四・六四・六四・六四・六四

六四・六四・六四・六四・六四・六四・六四

(八九)・(四〇)・(四〇)・(四七)・(五二)・(五二)・(五二)

(三三)・(六二)

↑すでに

にしよ(二所) 七四・六元

にしよまうで(二所詣) 六三・六三

にしよまうです(二所詣す)(サ変)

にしよまうでし(連用) 三六

には(庭) 一五・一五・一八・一五

にはふ(匂ふ)(ハ四)

にはふ(終止) 一五

にようばう(女房) 六〇

にる(似る)(ナ上二)

に(連用) 七・四六・四七・三六・五〇

ぬ

ぬ(助動)

に(連用) 一八・四三・五八・六八・六三・六四

ぬ(終止) 八三・五五

ぬる(連体) 五五

ぬま(沼) 三三

ぬる(濡る)(ラ下二)

ぬる(終止) 三六

ね

ねのび(子日) 五七

は(係助) 一三・一七・六九

は(接助・已然形につく) 一三・一八・四三

三四・六八・七〇・七三・七四・七五・七六・七九

三九・四〇

はかなし(儻し)(形ク)

はかなく(連用) 六三

ばかり(副助) 四三

はぎ(萩) 一七・一八・二二・二六

はく(白) 六三

はこね(箱根) 六九

はこねのやま(箱根の山) 六九

はし(橋) 五三

はじめ(初め) 四・六・二六・二九・三四・三七

二二・五六

はしりゆやま(走湯山) 六三

はちぐわつ(八月) 四三

はちぐわつじぶごや(八月十五夜) 三三

はちす(運) 一四

はつかあまり(廿日余り) 五七・五〇

はつこひ(初恋) 三七

はな(花) 一一・三三・四一・五五・六〇・六三・六六・六九

三六・四二・四五・五〇・五五・五八・六三・六六・六九

七・七五・七六・七九・八三・八六・八九・九二

一〇三・一〇七・一〇九・一八・三六・三九・四四

四四

はは(母) 六八

↓くさばな

ははそ(柞) 三六

はべり(侍り)(ラ変)

はべり(連用) 一五・七六・八三・七四・二八・三六

三八・四三・五七・六〇・六三・六六・六九

はま(浜) 五九

はまべ(浜辺) 六四

はや(早) 三九

ばや(終助) 三三

はら(原) ↓とがみがはら

はらへ(被) 五三

はる(春) 四・六・一九・三三・三五・三九・四一・四三

五〇

はるかせ(春風) 三三

はるかなり(遙なり)(形動ナリ)

はるかなる(連体) 六三

はるさめ(春雨) 四四

ばんばう(晩望) 一九

ひ

ひ(日) 九・七六・六四

↓ねのひ

ひ(日・陽) 六三

ひ(火) ↓もしほび

ひごろ(日頃) 六三

ひさし(久し)(形シク)

ひさしき(連体) 四六

ひと(人) 六・三三・三六・三九・四二・四三・四四

四五・四七・四九・五七・六〇・六三・六六

↓かちびと・たびびと・ひとびと・やま

びと・わびびと

ひとつ(一つ) 六四

ひとつと(人々) 一五・六八・一七・二六・二七

三九・四三・五七・五九

ひとつと(一本) 五七

ひとつと(人許) 六三

ひとり(一人) 五七・四三・五九・六九

ひやうぶ(屏風) 八・三三・三六・三九・七一・三二

五七・五三・五五・五八

ひやうぶる(屏風絵) 五・一〇八・九二

ふ

- ふ(経)(ノ下二) 一〇
- へ(連用) 四七〇
- ふかし(深し)(形ク)
- ふかき(連体) 三九六
- ふく(吹く)(カ四)
- ふく(連体) 一〇
- ふく(更く)(カ下二)
- ふけ(連用) 三九
- ふす(臥す)(サ四)
- ふせ(已然) 三
- ふたつ(二つ) 二二
- ふち(藤) 一七・一〇六・一〇九
- ふちやう(不常) 六〇
- ぶつみやう(仏名) 三六
- ふね(舟) 六四・六五
- ふみ(文) 四三
- ふゆ(冬) 二六・三六・三九・五三・五〇・五三・五五・五七・五八・三三・三三・三八・四二・四三・四六・五七
- ふりやう(風流) 一〇七
- ふりかか(降懸る)(ラ四)
- ふりかかれ(已然) 三

ふる(旧る・古る)(ラ上二)

ふり(連用) 五八

ふる(降る)(ラ四)

ふり(連用) 二五九・五七・六四

ふる(連体) 四

ふれ(已然) 八九・三三・四三・五五・三二

三三・五九・五九

↓そはふる

ふるま(故郷) 三

へ

へ(辺) ↓いそへ・のへ・はまへ

へ(重) ↓やへ

へ(格助) 四三・四三・五四・四二・五九・五六

六三・六三・六一・六三・六三

へし(助動)

へき(連体) 四三

へん(辺) 八五・八六・六二・〇九・一五・三三・五三

二九・三三・三〇・三六・三六・三九・五九

五三・五三・四三・五三・五三

べつたう(別当) ↓つるがをかべつたう

そつづ

ほ

ほど(程) 三

ほととぎす(時鳥・郭公) 二二・三〇・三三・三四

三三・三〇・四一・四二・四三・四三・六三

ほとり(辺) 三三・五七・〇八

ほふげん(法服) 四九

ほふし(法師) ↓くちほふし

ほん(本) ↓さんぼん

ほんぞん(本尊) 六二

ま

まうしおこす(申遣す)(サ下二)

まうしおこせ(連用) 六三

まうす(申す)(サ四)

まうし(連用) 四三・五五・六〇

まうす(連体) 三九

まうづ(詣づ)(ダ下二)

まうで(連用) 八・五四・五三

まうで(詣で) ↓にしよまうで・にしよ

まうです・ものまうです

まかる(籠る)(ラ四)

まから(未然) 三〇

まかれ(已然) 四三・四三・五六・六九・三二

→みまかる

まさる(増る)〔ラ四〕

まさり(連用) 六四

また(又) 六六

まつ(松) 一〇七・三三・三三七・三七一・三六六・三六七

茅一

まつ(待つ)〔タ四〕

まつ(終止) 一三〇

まつ(連体) 四一・四七・四七〇・四八

まつかぜ(松風) 三三六・三三九・六四

まつり(祭) ↓かもまつり

まで(格助) 四三

まとゆみ(的弓) 一〇七

まないた(組板) 五五

まへ(前) 一八・三三・四二・四三・四四・四三・四三

美七・六四

まへかは(前川) 六四

まゐる(参る)〔ラ四〕

まゐり(連用) 六六

↓かへりまゐる

み

み(身) 五七

みうみ(湖) 六六

みさき(三崎) 五八

みす(見す)〔サ下二〕

みせ(未然) 六三

みだれとぶ(乱れ飛ぶ)〔バ四〕

みだれとび(連用) 一四八

みち(道) 五八・六〇

みちのく(陸奥) 六九

みづ(水) 八二・九三・九六・五四・六四

みづうみ(湖) 八・三三

みなづき(水無月) 一五〇

みまかる(身籠る)〔ラ四〕

みまかり(連用) 六〇

みやこ(都) 六三

みやま(御山・深山) 五五・五五

みゆ(見ゆ)〔ヤ下二〕

みえ(未然) 一八・四三・六三

みえ(連用) 六四

みる(見る)〔マ上二〕

み(連用) 三三・三三・三六・三〇・三〇・三三

一五・一八・二五・三九・三三・三三・三三・三三

五五・五九・五五・六六・五七・六二・六三

六三・六六・六四

みる(終止) 六六

みる(連体) 五八・八

みれ(已然) 六九

みわ(三輪) 六三

みわのやま(三輪の山) 三二

む

む(助動)

む(終止) 三三・六三

む(連体) 六九

むかしがたり(昔語) 五九

むかふ(向ふ)〔ハ四〕

むかひ(連用) 六九

むき(向) ↓きたむき

むし(虫) 五七

むじやう(無常) 六九

むすびつく(結付く)〔カ下二〕

むすびつけ(連用) 三三

むなし(空し)〔形シク〕

むなしく(連用) 五九

むめ(梅) 二・三・三・三・七・八・三・三・三

・美・五五

め

めいしょ(名所) 四・五・四一・六三・七

めぐる(回る)〔ラ四〕 ↓たちめぐる

めしつかふ(召使ふ)〔カ四〕

めしつかふ(連体) 六〇〇

も

も(係助) 六三・六四

もしほび(藻塩火) 五九

もと(木) ↓ひともと

もと(許) 六七・一〇三・三三三・三六六・四七・四三三

モト・三六六・三六一 ↓ひともと

もの(物) 四三・五五

もの(者) 六三

ものがたり(物語) 四三・四八

ものまうです(物語です)〔サ変〕

ものまうでし(連用) 五八七

もみち(紅葉) 二六・三六

や

や(係助) 七〇・七六・二八・六九

やく(焼く)〔カ四〕

やく(連体) 五七

やし(ろ)〔杜〕 六三

やど(宿) 五六・六四

やなき(柳) 三三・四・三六

やへ(八重) 六四

やま(山) 四六・五〇・三六・三九・三三

↓かすがのやま・なほやま・はこねのや

ま・はしりゆやま・みやま・みわの

やま・よしのやま

やまかげ(山蔭) 三

やまなか(山中) 六

やまびと(山人) 九

やまうす(病す)〔サ変〕

やまうす(終止) 六二

やまぶき(款冬・山吹) 九・九六・九・一〇〇

101・100・101

ゆ

ゆき(雪) 四・八・〇・三・七・三二・三三・三三

三三〇・三三〇・三三〇・四九・三九・三二・三二

五七・五七

ゆく(行く)〔カ四〕

ゆか(未然) 六三

ゆふかせ(夕風) 一五

ゆふぐれ(夕暮) 五七

ゆふべ(夕) 四九・〇・二〇・二四・二五・三二

三六・三三・三三・三三・三三

ゆみ(弓) ↓まともゆみ

ゆみあそび(弓遊び) 五

よ

よ(代)〔世〕 六二・六三

よ(夜) 一四・一五・一四・三三・三六・三九

三〇九 ↓つきよ

よかせ(夜風) 一五

よし(由) 四三

よしのやま(吉野山) 五・六〇

よす(奇す)〔サ下二〕

よせ(連用) 三九・三九・四三・四九

よする(連体) 三三・三三・三三・三三・三三

三九・四〇・四〇・四〇・四〇・四〇・四〇

四七・四七・四七・四七・四七

よぶ(よぶ)〔カ四〕

よむ(詠む)〔カ四〕

よま(未然) 一五・三六

よみ(連用) 六七・三三・五七・五七・六三

よめ(已然) 一・二・四・八・二・三・一八・三三

三三・三三・七六・三三・三三・三三・三三

六・九・一〇・一〇・一一・一一・一一・一一・一一

三三・三三・三三・三三・三三・三三・三三

一四・一四・一四・一四・一四・一四・一四

一九・三三・三三・三三・三三・三三・三三

一五八・六〇・二六四・二六六・二七一・二四四・二四七・
二八八・三九〇・三〇三・三〇九・三三〇・三三七・三四〇・
三四五・三四七・三七一・三八四・四〇七・四五一・四四七・
四四九・五七五・五三四・五六〇・五五九・五六・
五五五・五八八・五七五・五六六・五八七・六〇八・六一・
六三・六八・六三〇・六三三・六三四・六三六・六三七・
六四〇・六四一・六四四

より〔格助〕 六二・六三七
よる〔寄る〕〔ラ四〕

よる〔連体〕 六九・六四一

ら

らう〔廊〕 一七

らうじん〔老人〕 五七・五〇

らくえふ〔落葉〕 二六九

らくくわ〔落花〕 八二・八五・八

らん〔蘭〕 一八

り

り〔助動〕

り〔連用〕 三三・三四・三三・三四・三四・三六・五八・

六九・六三

る〔連体〕 一・二・四・八・八・二・二・三・三・三・

一八・二〇・三三・三七・三三・三三・三三・三三・三三・

空・首・二・八・三・四・六・九・九・

一〇〇・一〇三・一一二・一二七・二〇二・二二

三三・四一・四二・四二・一五〇・一五三・一五

一六四・七四・一七・一七・一八・一八・一八・

一八・一八・一八・九・二二・三三・三五

二四八・三五・三五・三五・三六・三六・三六・

三六・三七・三三・三三・三六・三六・三六・

三九・三二・三三・三三・三四・三五・三五・

三六・三六・三七・三六・四七・四七・四七・

四五・五九・五七・五七・五九・五四・五四・

五九・五九・五六・五六・五六・五六・五六・

五七・五九・五九・六〇・六二・六三・六六・

六三・六三・六三・六三・六三・六三・六三・

六八

りつしゆん〔立春〕 二・三・五・五

りよしゆく〔旅宿〕 五三・五三・五三

ろ

ろ〔路〕 ↓さんろ

ろきつ〔盧橘〕 三九・一四〇

ろとう〔路頭〕 一七八

わ

わかかな〔若菜〕 九・一〇

わたる〔渡る〕〔ラ四〕

わたり〔連用〕 五五・六四

わたる〔終止〕 六五

↓いひわたる。かすみわたる

わづかなり〔僅かなり〕〔形動ナリ〕

わづかに〔連用〕 一八八

わづらふ〔煩ふ〕〔ハ四〕

わづらふ〔連体〕 五五

わびびと〔侘人〕 六二

わらは〔童〕 六〇

ゐ

ゐ〔居〕 ↓たちゐ

ゐん〔院〕 ↓しようちやうじゆゐん

ゑ

ゑ〔絵〕 八七・五七・五〇 ↓びやうぶゑ

を

を〔格助〕 二・四・八・一〇・一一・三・四・五・八・一〇・

三・四・七・七・三・三・三・三・三・三・

三・三・三・三・三・三・三・三・三・三・

三・三・三・三・三・三・三・三・三・三・

一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・一〇・

をり(居り)〔ラ変〕

をる(連体) 五七

↓かくれをり

をる(折る)〔ラ四〕

をり(連用) 一〇〇・一〇三・一〇八

をる(終止) 二五六

をんな(女) 五九

- 一七・三〇・三〇・三三・四一・四二・四三・四四・四八・
- 一五〇・五〇〇・二五二・二五八・五五・五七・一七六・
- 一七九・一八一・一八三・一八四・一八五・一八六・一八九・
- 一九一・一九三・二一〇・三三三・三四三・三三三・三五五・
- 三四八・三五五・三五八・三五七・三五八・三五九・三四四・
- 二六六・二七三・二七三・二七四・二八七・二八八・二九〇・
- 二九四・三〇三・三〇五・三〇九・三三〇・三三七・三四六・
- 三五五・三六〇・三六三・三六三・三六四・三六五・三七七・
- 三八四・四〇一・四〇七・四三三・四五一・四五五・四五七・
- 四五七・四五九・四六四・四七〇・四七〇・四八九・五二七・
- 五三六・五五〇・五五八・五五九・五五〇・五六一・五六五・
- 五八五・五六六・五九九・五五五・五七七・五七六・
- 五八七・五九一・五九三・五九五・五九六・六〇七・六〇八・
- 六〇八・六〇八・六〇九・六一一・六一三・六一八・六一九・
- 六二〇・六三三・六三七・六三八・六三九・六三九・六四四・
- 六四八・六五一・六五三・(二九)・(五五)・(六八)・
- (八九)・(九二)・(四〇)・(五五)・(五九)・(〇)・
- (六二四)・(六二五)・(六二六)・(六二九)

をぎ(萩) 一七五

をさなし(幼し)〔形ク〕

をさなき(連体) 六〇八

をしむ(惜しむ)〔マ四〕

をしむ(終止) 二七三

をしむ(連体) 八九